

ハガキ通信



野菜づくり

井上征子

退職の翌日から始めた野菜づくりも十七年になります。初めは本を見ながらの手さぐりで種まきが遅れて玉にならない白菜や、冬の寒さで消えてしまった玉ネギ等、天候や病害虫に悩まされました。最近は少々上達し、作物の種類も増えて、友人に差し上げています。

野菜づくりは今の生活の中心で健康にも役立つています。畑を耕したり、草取りや水やり等の体を使う他、連作にならないように植える場所や種のまき方を考えたり頭も使います。

種が芽を出し、葉が出て徐々に生長していく姿を見守り、収穫の喜びも味わい、心が豊かになります。これからも野菜づくりを楽しみながら健康な日々を送りたいと思います。

(天白区役所)

後期高齢者雑感

渡辺豊彦

いつの間にか(?)後期高齢者になりました。今更ながら時の速さに驚きます。今まで同年代の仲間たちと水墨画や合唱、山歩き、施設慰問など楽しくやってきましたが、今年参加した市主催のウクレレ講座は違っていました。

参加者20名のうち17名が30〜40代の女性、男性は3名で50代2人と私。今時こんな年齢構成は珍しいです。ちよつぱり違和感を感じながらも元気がもたらえるぞと期待したのですが・・・

10回の講座中互いの会話は少なく、終始沈滞ムードで楽しめない。ウクレレの上達もイマイチでした。

壮年諸氏(講師を含め)よ、もつと覇気を出せ!もつと楽しめ!なんて言いたくなりましたが、いやいや自分が年を取ったということかも!とふと思いました。

(選挙管理委員会)



我が家の次男 林じよん

林 三代江

長男、長女が巣立った頃、ミニチュアダックスのオスが家族になった。

思いきり走り回れる場所を探し、夫のオープンカーで遠出する日々。

屋根が無いので、風に吹かれ気持ちが良いのかドライブ大好きに。公園の幼児ブランコもお気に入り、周囲から珍しがられた頃。「ジジババ

じよん!」と元気な2歳の姫に振り回されし頃。王子が3人増え、孫4人を相手に疲れてた頃。寺でお経を

静かに聞く犬は初めてと褒められた頃。母が90歳を過ぎ、どちらが先に

逝くか不安だった頃。

後9日で16歳の誕生日だった。いつかは、別れが来ると分かっていたけれど...

次の愛犬は考えられず、今は朝夕の般若心経をあげる日々。

合掌

(子ども青少年局)

屋久島へ行ってきました

安藤昌典

人生で一度は行ってみたい島として、屋久島がテレビで紹介されて

のを見てから、無性に行きたくなり、パックツアーを探して夫婦で行ってきました。

屋久島の魅力は様々な言い尽くされていきますが、敢えて言えば自然の多様性であるように感じました。

パックツアーで行きましたが、全国から集まる筈だった他のツアー客が全員キャンセルになり、事実上私たち夫婦二人でバスやホテルも貸し切り状態になったのは珍しい体験になりました。

(守山区役所)

「七十坂、八十路」

伊木健治

昨年の夏も暑かったですね。毎年のことですが、冬よりも夏の過ごし方が高齢になると大変になってきています。エアコンの部屋の中にいることも大事ですけれども、何もしないで行くことはできません。何かしらの理由を見つけては会合に折々に出かけております。

幸いにも地元で文芸協会に入れていただきました。そこで自分のエッセイや短歌会にも出席しております。月に二回も楽しんでおります。毎月の月例会に、五首の短歌を作り続けてしております。これも楽し

みの一つです。

季節の事、草花、大自然の事などが主な内容です。そして、楽しい仲間とワイワイと意見を出してお楽しみ。そうする事で心の中もすっきりと気持ちがいいです。

「打ち解けし仲間と共に詠みし歌心も落ちつき元気を貰ふ」

(衛生局)

スリランカと末廣さんの思い出

松田恒平

一昨年の春先まで、スリランカの古都キャンデーで、JICA資金の小さな水道事業をやっていた。誘ってくれたのは総務局の先輩末廣恒夫さんである。

末廣さんは、スリランカ水道公社のクリスマ水道技師ガミニ氏と親交を結び、彼のいたキャンデー郊外で無収水削減事業に取り組んでいた。

事業内容は多岐にわたったが、スリランカの人たちは日本の施工精度の高さと製品の優秀さには瞠目したに違いない。私は事業の全体像が固まってから参加したに過ぎないが、この事業を一人で構想し具体化させた末廣さんの力には頭が下がる。現職の時から仕事師だったが、こ

れほどの人とは思わなかった。彼はこの事業の継続を目論み、その後もスリランカに足を運んだ。しかし、一昨年末病に倒れ、年が明けると間もなく亡くなってしまった。

役所の経歴が幾度も交差し、最後まで世話になった異能の人末廣さんを悼みたい。

(教育委員会)

趣味三昧

足立 脩

趣味については色々とあります。麻雀や競馬またゴルフと多様な様であります。今日は、麻雀についてお話ししましょう。

「リーチ・一発・割れ目・太平洋」、まず、「割れ目」これはサイコロの目により、該当した所の人がアガタリ、ホージューをしたりした時に、通常の倍の点数をもらったり、払ったりするものです。

次に「太平洋」、これは、持ち点が0になったときに、権利として、面筋を全てオープンにして競技を進めることができ(但し、ポンもミンカンもチーもできません)その結果、アガった場合は、役満点分がいただけるというものです。弱者救済のルールとして始められたものです

が、一度もアガれない場合は、むしろ大変なことになってしまいます。いずれにしても麻雀というものは、やりかけたらやめられないものであります。

(緑区役所)

お仲間入りしました

大島尚美

共に廊下を走り回っていた同年代の職員と、徐々に窓際に陳列され、奥の小部屋に押し込められ、ついに庁舎外に一斉放流されたのが一昨年の年度末。六月から、かつて庁内で存続が大議論になった「あおなみ線」に流れ着きました。

会社は今、「住宅ローン」断念、日々の暮らし「何とか」の状態になっています。運行システムなど電子化されつつあるとはいえ、最後は現場でトンカチ工事という世界は、かつて元祖リケジョとして市に入庁した自分に合っているのかも思っています。機会があればぜひご乗車ください。

(会計室)



会員の皆様は、割安な団体取扱いでご加入いただけます。

生きるための
がん保険
Days 1

アフラックの医療保険「ちゃんと応える医療保険 EVER」に「介護一時金特約」が追加されました。既に医療保険「EVERシリーズ」にご加入済の方でも、特約の追加がご検討いただけるようになりました。



< 募集代理店 > 5月1日より以下となりました。住所・電話番号は変更ありません。

三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社

保険営業第三部 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-11-1

フリーダイヤル **0120-357-212**

< 引受保険会社 >

アフラック 東京第一法人営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1

新宿三井ビル 電話 03-3344-1446